

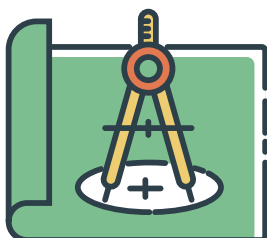
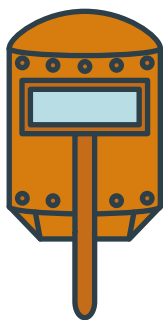
ポリテクセンター君津

／らしく、はたらく、ともに／
JEED

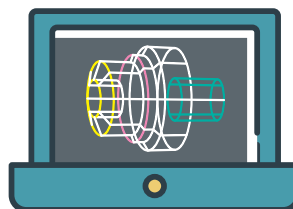
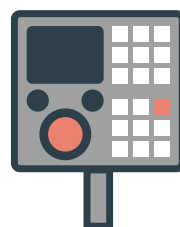


能力開発セミナー コースガイド

2026.4
▶ 2027.3



人材育成を
サポート!



能力開発セミナーとは



～企業の生産現場が抱える課題の解決をサポートします～

ポリテクセンター君津とは

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部 千葉職業能力開発促進センター**君津訓練センター**の愛称で厚生労働省が所管する公共職業能力開発施設です。



能力開発セミナーとは

能力開発セミナー（在職者訓練）は、**主に在職者の方々を対象**として、仕事に必要な技術・技能・知識の習得・向上を目的とした**短期間**（2～3日間程度）の**職業訓練**です。従業員の計画的な人材育成やキャリア形成、自己啓発にお役立てください。

令和6年度の受講者アンケートでは、**100%**の方から「**大変役に立った**」「**役に立った**」との評価をいただいております。

なお、掲載しているセミナーの他に、**貴社のご要望に応じたオーダーメイドセミナー**も承っておりますので、お気軽にご相談ください。

目 次

能力開発セミナーとは／目次	P1
令和8年度 能力開発セミナー年間日程表	P2
能力開発セミナー受講推奨フロー	P3
機械設計・製図分野	P4
計測・測定技術分野、仕上・機械加工分野	P4
溶接・熱処理技術分野	P7
管理・教育・安全分野	P12
オーダーメイドセミナーのご案内	P15
お申し込み方法と受講のご案内等	P16
人材育成プランのご相談	P18
能力開発セミナー受講申込書、記入例等	P19
能力開発セミナー利用者の声	P23
離職者訓練受講者の求職情報	P25
生産性向上人材育成支援センターのご案内等	P26
能力開発セミナー詳細情報の検索方法等	P28

令和 8 年度 能力開発セミナー年間日程表：ポリテクセンター君津

分野	コース 番号	コース名	掲載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数	2026年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
機械設計・製図分野	KM011	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術	P4	10名	2日間	10,500円	4回												
	KM012									9(火)～ 10(水)	2(木)～ 3(金)					8(火)～ 9(水)	5(火)～ 6(水)		
	KM013																		
	KM014																		
	KM021	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術 (アドバンス編)	P4	10名	2日間	10,500円	4回												
	KM022									11(木)～ 12(金)	6(月)～ 7(火)					10(木)～ 11(金)	7(木)～ 8(金)		
	KM023																		
	KM024																		
測定・仕上・機械加工分野	KM051	精密測定技術	P5	10名	2日間	9,500円	2回				16(木)～ 17(金)						18(月)～ 19(火)		
	KM052																	16(火)～ 18(木)	
	KM061	機械組み立て仕上げの テクニック	P5	10名	3日間	15,500円	1回												
	KM071	旋盤加工技術	P6	6名	3日間	19,500円	2回				21(火)～ 23(木)						25(月)～ 27(水)		
	KM072																		
	KM081	フライス盤加工技術	P6	6名	3日間	20,500円	2回				28(火)～ 30(木)							2(火)～ 4(木)	
	KM082																		
溶接・熱処理技術分野	KW011	被覆アーク溶接技能クリニック <板材溶接編/学科1日+実技2日コース>	P7	10名	3日間	20,500円	2回			20(水)～ 22(金)						11(水)～ 13(金)			
	KW012																		
	KW021	被覆アーク溶接技能クリニック <板材溶接編/実技のみ2日コース>	P7	10名	2日間	14,500円	3回				16(木)～ 17(金)					12(木)～ 13(金)			
	KW022									21(木)～ 22(金)									
	KW023																		
	KW031	半自動アーク溶接技能クリニック <板材溶接編/学科1日+実技2日コース>	P8	10名	3日間	22,500円	1回						16(水)～ 18(金)						
	KW041	半自動アーク溶接技能クリニック <板材溶接編/実技のみ2日コース>	P8	10名	2日間	17,000円	1回						17(木)～ 18(金)						
	KW051	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック <板材溶接編/学科1日+実技2日コース>	P9	10名	3日間	22,500円	2回			15(水)～ 17(金)					14(水)～ 16(金)				
	KW052																		
	KW061	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック <板材溶接編/実技のみ2日コース>	P9	10名	2日間	16,500円	4回				16(木)～ 17(金)	17(水)～ 18(木)			15(木)～ 16(金)		27(水)～ 28(木)		
	KW062																		
	KW063																		
	KW064																		
	KW071	設計・施工管理に活かす 溶接技術	P10	10名	2日間	13,000円	1回									17(木)～ 18(金)			
	KW081	被覆アーク溶接技能クリニック・ 溶接可視化システム活用編	P10	10名	2日間	13,000円	1回											17(木)～ 18(木)	
管理・教育・安全分野	KW091	QC7つ道具活用による製造現場 における品質改善・品質保証	P12	10名	2日間	10,000円	1回					5(水)～ 6(木)							
	KG011	仕事と人を動かす現場監督者の 育成	P13	20名	2日間	8,500円	2回			28(木)～ 29(金)					5(木)～ 6(金)				
	KG012																		
	KG021	技能伝承のための部下・後輩 指導育成	P13	20名	2日間	8,500円	2回					4(火)～ 5(水)						18(木)～ 19(金)	
	KG022																		
	KG031	現場の安全確保(5S)と 生産性向上	P14	20名	2日間	8,500円	2回				6(月)～ 7(火)					3(木)～ 4(金)			
	KG032																		

能力開発セミナー受講推奨フロー

ポリテクセンター君津

※必ずしもこの流れで受講しなくても差し支えありません

機械設計・製図分野
(機械設計・製図の技術を習得したい方)

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術

→ P4

3次元CADを活用した
ソリッドモデリング技術
(アドバンス編)

→ P4

測定・仕上・機械加工分野
(理論に基づく加工技術を習得したい方)

精密測定技術

→ P5

旋盤加工技術

→ P6

フライス盤加工技術

→ P6

機械組み立て仕上げのテクニック

→ P5

溶接・熱処理技術分野
(各種溶接法・熱処理の技術を習得したい方)

被覆アーク溶接技能クリニック
<板材溶接編/学科1日+実技2日コース>

→ P7

被覆アーク溶接技能クリニック
<板材溶接編/実技のみ2日コース>

→ P7

被覆アーク溶接技能クリニック
(固定管溶接編)

→ P11

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック
(保全活用編)

→ 高度ポリテク(P30)にて実施

被覆アーク溶接技能クリニック・
溶接可視化システム活用編

→ P10

TIG溶接と被覆アーク溶接による
組合せ溶接技術

→ P12

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック
<板材溶接編/学科1日+実技2日コース>

→ P9

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック
<板材溶接編/実技のみ2日コース>

→ P9

ステンレス鋼のTIG溶接技能
クリニック(固定管溶接編)

→ P11

半自動アーク溶接技能クリニック
<板材溶接編/学科1日+実技2日コース>

→ P8

半自動アーク溶接技能クリニック
<板材溶接編/実技のみ2日コース>

→ P8

パルスTIG溶接実践技術

→ 高度ポリテク(P30)にて実施

設計・施工管理に活かす溶接技術

→ P10

機械設計のための溶接継手強度
評価技術

→ 高度ポリテク(P30)にて実施

溶接構造物の品質マネジメントと
溶接施工管理技術

→ 高度ポリテク(P30)にて実施

管理・教育・安全分野

QC7つ道具活用による製造現場
における品質改善・品質保証

→ P12

仕事と人を動かす現場監督者の
育成

→ P13

技能伝承のための
部下・後輩指導育成



→ P13


現場の安全確保(5S)と生産性向上

→ P14

機械設計・製図分野【3次元CAD技術】																
3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)										
		10人	2日	12時間	9:10 ~ 16:00	¥10,500										
対 象 者	設計・CAD業務に携わっている方またはその候補者の方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM011</td><td>6/9(火)、6/10(水)</td></tr><tr><td>KM012</td><td>7/2(木)、7/3(金)</td></tr><tr><td>KM013</td><td>12/8(火)、12/9(水)</td></tr><tr><td>KM014</td><td>1/5(火)、1/6(水)</td></tr></table> <div></div> <div><p>受講者の声！</p></div> <p>開発上、必要な治具や新開発品の作図が出来るようになった。</p>	コース番号	実施日程	KM011	6/9(火)、6/10(水)	KM012	7/2(木)、7/3(金)	KM013	12/8(火)、12/9(水)	KM014	1/5(火)、1/6(水)
コース番号	実施日程															
KM011	6/9(火)、6/10(水)															
KM012	7/2(木)、7/3(金)															
KM013	12/8(火)、12/9(水)															
KM014	1/5(火)、1/6(水)															
目 標	3次元設計支援システムを効果的に活用し、設計業務の効率化を図るための環境構築やモデル構築手順を習得します。															
講 習 内 容	1. 3次元CAD概要 2. スケッチの作成のポイント (1)直線 (2)矩形 (3)円 (4)円弧 (5)寸法拘束・幾何拘束 3. モデリングのポイント (1)押し出し (2)カット (3)回転 4. 図面作成 5. 課題演習およびまとめ															
予 定 講 師	ポリテクセンター君津															
使 用 機 材	SOLIDWORKS 2022															
持 参 する 物	筆記用具															
前 提 スキル 等	パソコンの基本操作ができる方を対象とします。															

機械設計・製図分野 [3次元 CAD 技術]																
3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術 (アドバンス編)		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)										
		10 人	2 日	12 時間	9 : 10 > 16 : 00	¥ 10,500										
対 象 者	設計・CAD業務に携わっている方またはその候補者の方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM021</td><td>6/11 (木)、 6/12 (金)</td></tr><tr><td>KM022</td><td>7/6(月)、7/7(火)</td></tr><tr><td>KM023</td><td>12/10 (木)、 12/11 (金)</td></tr><tr><td>KM024</td><td>1/7(木)、1/8(金)</td></tr></table> <div><div><div>受講者の声！</div></div><p>2DCAD では理解出来ないような形状が理解できました。</p></div>	コース番号	実施日程	KM021	6/11 (木)、 6/12 (金)	KM022	7/6(月)、7/7(火)	KM023	12/10 (木)、 12/11 (金)	KM024	1/7(木)、1/8(金)
コース番号	実施日程															
KM021	6/11 (木)、 6/12 (金)															
KM022	7/6(月)、7/7(火)															
KM023	12/10 (木)、 12/11 (金)															
KM024	1/7(木)、1/8(金)															
目 標	3次元設計支援システムを効果的に活用し、設計業務の効率化を図るための環境構築やモデル構築手順を習得します。															
講 習 内 容	1. 3次元CAD概要 2. スケッチの作成のポイント (1)直線 (2)矩形 (3)円 (4)円弧 (5)寸法拘束・幾何拘束 3. モデリングのポイント (1)押し出し (2)カット (3)回転 (4)ブーリアン演算 (5)シェル (6)スイープ (7)ロフト 4. 課題演習およびまとめ															
予 定 講 師	ポリテクセンター君津															
使 用 機 材	SOLIDWORKS 2022															
持 参 する 物	筆記用具															
前 提 スキル 等	本コース受講前に、「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」の受講をお勧めします。															

計測・測定技術分野【測定技術】												
精密測定技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)						
		10 人	2 日	12 時間	9 : 10 ～ 16 : 00	¥9,500						
対 象 者	測定業務に携わっている方またはその候補者の方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM051</td><td>7/16(木)、17(金)</td></tr><tr><td>KM052</td><td>1/18(月)、19(火)</td></tr></table> <div><p>精密測定機器</p><div><p>受講者の声！</p></div><p>測定器の構造や原理について理解することができた。</p></div>	コース番号	実施日程	KM051	7/16(木)、17(金)	KM052	1/18(月)、19(火)
コース番号	実施日程											
KM051	7/16(木)、17(金)											
KM052	1/18(月)、19(火)											
目 標	測定に関する知識と誤差の要因を把握し、ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなどを使用して測定する技能を習得します。											
講 習 内 容	1. 測定と計測について (1)トレーサビリティ (2)測定と検査 (3)測定の重要性 2. 測定誤差の要因と対策 (1)測定環境 (2)寸法測定の誤差要因 (3)各要因の対策		3. 長さ測定実習 (1)測定器の構造・調整 (2)測定器の選択について (3)アッペの原理について (4)測定実習 (5)熱的影響による誤差の測定 4. まとめ									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなど											
持参するもの	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね											
前提スキル等	特になし。											


機械加工分野【仕上げ技術】										
機械組み立て仕上げのテクニック		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)				
		10 人	3 日	18 時間	9:10 ~ 16:00	¥15,500				
対 象 者	機械組立・調整に関係する業務に従事する技能・技術者					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM061</td><td>2/16 (火)、 2/17(水)、18(木)</td></tr></table>  <p>角 350 荒のヤスリにて 平面加工中</p>	コース番号	実施日程	KM061	2/16 (火)、 2/17(水)、18(木)
コース番号	実施日程									
KM061	2/16 (火)、 2/17(水)、18(木)									
目 標	やすりによる平面を加工する技術、やすりによる目標寸法に加工する技術の習得。 組立調整技術の習得。									
講 習 内 容	<div><div>1. 工具・測定器の取り扱い (1)やすりの名称、使い方 (2)やすりの修正、整形 2. やすり仕上げ (1)平面の仕上げ 赤当たりなど (2)直角面の仕上げ (3)平行面の寸法だし</div><div>3. きさげ仕上げ (1)きさげによる摺動面の模様付け 4. 組立調整 (1)手応えによる はめあいの状態判定 (2)摺動状態の調整 (3)当たりの改善</div></div>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	やすり各種、定盤、きさげ、その他									
持参するもの	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね									
前提スキル等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。									

機械加工分野【加工技術】												
旋盤加工技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)						
		6 人	3 日	18 時間	9：10 ～ 16：00	¥19,500						
対 象 者	汎用旋盤作業に携わっている方またはその候補者の方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM071</td><td>7/21 (火)、 22 (水)、23 (木)</td></tr><tr><td>KM072</td><td>1/25 (月)、 26 (火)、27 (水)</td></tr></table>  <div> 受講者の声！</div> <p>講師の方が熱心に教えてくだ さったので、とても分かりや すかった。</p>	コース番号	実施日程	KM071	7/21 (火)、 22 (水)、23 (木)	KM072	1/25 (月)、 26 (火)、27 (水)
コース番号	実施日程											
KM071	7/21 (火)、 22 (水)、23 (木)											
KM072	1/25 (月)、 26 (火)、27 (水)											
目 標	汎用旋盤の操作方法、切削条件の設定方法及び端面加工、外径・内径加工、溝加工、面取り加工に関する技能を習得します。											
講 習 内 容	<div><div>1. 旋盤の操作・取り扱い (1)旋盤加工方法 (2)旋盤各部の名称</div><div>2. 切削条件の設定 (1)切削条件の3要素 (2)仕上げ面粗さについて</div><div>3. 芯出し作業</div><div>4. 工具取り付け (1)切削工具の各部の名称 (2)工具材種について (3)適切な工具取り付け</div></div> <div><div>5. 旋盤加工実習 (1)端面加工 (2)外径・内径加工 (3)溝加工 (4)面取り加工</div><div>6. 測定・評価 (1)寸法測定 (2)仕上げ面の評価 (3)疑問点、問題点の抽出 (4)質疑応答</div></div>											
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	旋盤 (LEO-80A)											
持 参 する もの	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね											
前 提 スキル 等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。											

機械加工分野【加工技術】													
フライス盤加工技術			定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)						
			6 人	3 日	18 時間	9：10 ～ 16：00	¥20,500						
対 象 者	汎用フライス盤作業に携わっている方またはその候補者の方						<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KM081</td><td>7/28 (火)、 29 (水)、30 (木)</td></tr><tr><td>KM082</td><td>2/2 (火)、 3 (水)、4 (木)</td></tr></table> <div><p>エンドミルによる加工</p></div> <div><p>受講者の声！</p></div> <p>フライス盤で用いる工具の特徴、加工の特徴を学び、新たな知識が身についた。</p>	コース番号	実施日程	KM081	7/28 (火)、 29 (水)、30 (木)	KM082	2/2 (火)、 3 (水)、4 (木)
コース番号	実施日程												
KM081	7/28 (火)、 29 (水)、30 (木)												
KM082	2/2 (火)、 3 (水)、4 (木)												
目 標	汎用フライス盤の操作方法、切削条件の設定方法及び正面フライス、エンドミル加工に関する技能を習得します。												
講 習 内 容	1. フライス盤の操作・取扱い (1)フライス加工方法 (2)フライス盤各部の名称 2. 切削条件の設定 (1)切削条件の3要素 3. 治具の取り付け作業 4. 工具取り付け (1)切削工具の各部の名称 (2)工具材種について (3)適切な工具取り付け		5. フライス盤加工実習 (1)六面体加工 (2)段付け加工 (3)溝加工 (4)穴加工 6. 測定・評価 (1)寸法測定 (2)仕上げ面の評価 (3)疑問点、問題点の抽出 (4)質疑応答										
予 定 講 師	ポリテクセンター君津												
使 用 機 材	フライス盤 (イワシタ 2VB)												
持参するもの	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね												
前提スキル等	ノギスとマイクロメータ測定ができることを前提としています。												

溶接・熱処理技術分野						
被覆アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 学科1日＋実技2日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		10人	3日	18時間	9:10 ～ 16:00	¥20,500
対 象 者	被覆アーク溶接作業（手溶接）にこれから従事する方、または現在従事している方					
目 標	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					
講 習 内 容	学科1日＋実技2日のコースです。 ・被覆アーク溶接の知識、溶接条件 ・下向き、立向き、横向き溶接（板材） ・製品の評価方法（外観検査、曲げ試験） ・問題点の把握と解決手法 ※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津					
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機					
持 参 する 物	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽（またはヘルメット）、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。					
前提スキル等	特になし。					

コース番号	実施日程
KW011	5/20 (水) 21(木)、22(金)
KW012	11/11 (水)、 12 (木)、13 (金)






中板(9mm)横向き突合せ溶接

担当講師より
下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。

担当講師より

下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。

溶接・熱処理技術分野														
被覆アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 実技のみ2日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料(税込)								
		10人	2日	12時間	9:10 ～ 16:00	¥14,500								
対 象 者	被覆アーク溶接作業(手溶接)にこれから従事する方、または現在従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW021</td><td>5/21(木)、22(金)</td></tr><tr><td>KW022</td><td>7/16(木)、17(金)</td></tr><tr><td>KW023</td><td>11/12(木)、13(金)</td></tr></table> <div><p>中板(9mm)横向き突合せ溶接</p></div> <div><p>受講者の声!</p></div> <p>溶接不良の原因の確認・整理など新たな知識が得られた。</p>	コース番号	実施日程	KW021	5/21(木)、22(金)	KW022	7/16(木)、17(金)	KW023	11/12(木)、13(金)
コース番号	実施日程													
KW021	5/21(木)、22(金)													
KW022	7/16(木)、17(金)													
KW023	11/12(木)、13(金)													
目 標	溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。													
講 習 内 容	実技2日のコースです。 <ul style="list-style-type: none">・被覆アーク溶接の知識、溶接条件・下向き、立向き、横向き溶接(板材)・製品の評価方法(外観検査、曲げ試験)・問題点の把握と解決手法 ※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。													
予 定 講 師	ポリテクセンター君津													
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機													
持 参 する 物	筆記用具、作業服(長袖)、作業帽(またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。													
前提スキル等	特になし。													

 **受講者の声！**

溶接不良の原因の確認・整理など新たな知識が得られた。

溶接・熱処理技術分野														
半自動アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 学科1日＋実技2日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)								
		10 人	3 日	18 時間	9：10 ～ 16：00	¥22,500								
対 象 者	半自動アーク溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW031</td><td>9/16 (水)、 17 (木)、18 (金)</td></tr></table>  <p>中板 (9mm) 立向き突合せ溶接</p> <table><tr><th colspan="2">担当講師より</th></tr><tr><td colspan="2">下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。</td></tr></table>	コース番号	実施日程	KW031	9/16 (水)、 17 (木)、18 (金)	担当講師より		下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。	
コース番号	実施日程													
KW031	9/16 (水)、 17 (木)、18 (金)													
担当講師より														
下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。														
目 標	半自動アーク溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、半自動アーク溶接に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。													
講 習 内 容	学科1日＋実技2日のコースです。 ・半自動アーク溶接の知識、溶接条件 ・下向き、立向き、横向き溶接 (板材) ・製品の評価方法 (外観検査、曲げ試験) ・問題点の把握と解決手法 ※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。													
予 定 講 師	ポリテクセンター君津													
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機													
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。													
前 提 スキル 等	特になし。													

溶接・熱処理技術分野										
半自動アーク溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 実技のみ2日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)				
		10 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	¥17,000				
対 象 者	半自動アーク溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW041</td><td>9/17(木)18(金)</td></tr></table>  中板 (9mm)立向き突合せ溶接	コース番号	実施日程	KW041	9/17(木)18(金)
コース番号	実施日程									
KW041	9/17(木)18(金)									
目 標	半自動アーク溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、半自動アーク溶接に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。									
講 習 内 容	実技2日のコースです。 ・半自動アーク溶接の知識、溶接条件 ・下向き、立向き、横向き溶接 (板材) ・製品の評価方法 (外観検査、曲げ試験) ・問題点の把握と解決手法 ※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機									
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前 提 スキル 等	特になし。									





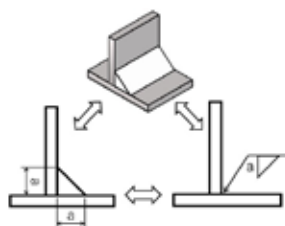
受講者の声！

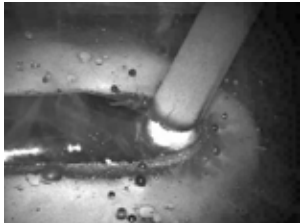
今までの業務で培った知識や技術をより深める事が出来た。

今までの業務で培った知識や技術をより深める事が出来た。

溶接・熱処理技術分野														
ステンレス鋼のTIG 溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 学科 1 日 + 実技 2 日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)								
		10 人	3 日	18 時間	9 : 10 } 16 : 00	¥22,500								
対 象 者	TIG 溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW051</td><td>4/15(水)、4/16(木)、17(金)</td></tr><tr><td>KW052</td><td>10/14(水)、10/15(木)、16(金)</td></tr></table> <div></div> <p>ステンレス薄板 (3mm) 下向き突合せ溶接</p> <table><tr><th>担当講師より</th></tr><tr><td>下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。</td></tr></table>	コース番号	実施日程	KW051	4/15(水)、4/16(木)、17(金)	KW052	10/14(水)、10/15(木)、16(金)	担当講師より	下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。
コース番号	実施日程													
KW051	4/15(水)、4/16(木)、17(金)													
KW052	10/14(水)、10/15(木)、16(金)													
担当講師より														
下記コースの受講者からの要望により学科も含めました。溶接のポイント等、溶接工に求められる知識を習得します。														
目 標	TIG 溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、TIG 溶接の技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。													
講 習 内 容	<p>学科 1 日 + 実技 2 日のコースです。</p> <ul style="list-style-type: none">・TIG 溶接の知識 (溶接機、溶加棒、シールドガス等)・ステンレス鋼材の知識、溶接条件・下向き、立向き突合せ溶接、水平すみ肉溶接 (板材)・製品の評価方法・問題点の把握と解決手法 <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>													
予 定 講 師	ポリテクセンター君津													
使 用 機 材	TIG 溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機													
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。													
前提スキル等	特になし。													


溶接・熱処理技術分野																
ステンレス鋼のTIG 溶接技能クリニック ＜板材溶接編 / 実技のみ 2 日コース＞		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)										
		10 人	2 日	12 時間	9：10 } 16：00	¥16,500										
対 象 者	TIG 溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW061</td><td>4/16(木)、17(金)</td></tr><tr><td>KW062</td><td>6/17(水)、18(木)</td></tr><tr><td>KW063</td><td>10/15(木)、16(金)</td></tr><tr><td>KW064</td><td>1/27 (水)、28 (木)</td></tr></table> <div><p>ステンレス薄板 (3mm) 下向き突合せ溶接</p></div> <div><p>受講者の声！</p><p>溶接の扱い方、専門的な知識が学べ、これからの業務に生かす事が出来る。</p></div>	コース番号	実施日程	KW061	4/16(木)、17(金)	KW062	6/17(水)、18(木)	KW063	10/15(木)、16(金)	KW064	1/27 (水)、28 (木)
コース番号	実施日程															
KW061	4/16(木)、17(金)															
KW062	6/17(水)、18(木)															
KW063	10/15(木)、16(金)															
KW064	1/27 (水)、28 (木)															
目 標	TIG 溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、TIG 溶接の技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。															
講 習 内 容	<p>実技 2 日のコースです。</p> <ul style="list-style-type: none">・TIG 溶接の知識 (溶接機、溶加棒、シールドガス等)・ステンレス鋼材の知識、溶接条件・下向き、立向き突合せ溶接、水平すみ肉溶接 (板材)・製品の評価方法・問題点の把握と解決手法 <p>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</p>															
予 定 講 師	ポリテクセンター君津															
使 用 機 材	TIG 溶接機、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機															
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。															
前提スキル等	特になし。															

溶接・熱処理技術分野										
設計・施工管理に活かす溶接技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)				
		10 人	2 日	12 時間	9 : 10 } 16 : 00	¥13,000				
対 象 者	溶接を含む機械設計、溶接施工管理にこれから従事する方、または従事している方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW071</td><td>12/17(木)、18(金)</td></tr></table> <div><p>溶接記号と実体の関連性</p></div>	コース番号	実施日程	KW071	12/17(木)、18(金)
コース番号	実施日程									
KW071	12/17(木)、18(金)									
目 標	鋼構造物製作に係わる溶接加工の生産性の向上をめざして、溶接施工の適正化、安全性向上に向けた溶接施工や力学に係る実習、演習を通して、継手強度の考え方を理解し、設計に必要な溶接技術、技能を習得します。									
講 習 内 容	<ul style="list-style-type: none">・ガスシールドアーク溶接法及び使用機器・金属材料の溶接性、溶接部の特徴・溶接構造の力学と設計・設計視点の溶接施工と問題解決法 <p>※ 2 級溶接施工管理技術者に求められるレベルの内容です。</p> <p>※資格をお持ちの方はより高度なコース (P2 受講フロー) をお勧めします。</p>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式									
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。									
前 提 スキル 等	特にありませんが、材料力学の基礎知識があると理解しやすくなります。									


溶接・熱処理技術分野										
被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)				
		10 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	¥13,000				
対 象 者	アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW081</td><td>2/17(水)、18(木)</td></tr></table>	コース番号	実施日程	KW081	2/17(水)、18(木)
コース番号	実施日程									
KW081	2/17(水)、18(木)									
目 標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現在の習熟度の確認と、被覆アーク溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					 <p>溶接可視化カメラによる被覆アーク溶接映像</p>				
講 習 内 容	<div>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</div> <div>・溶接可視化カメラによる各種姿勢溶接の解析</div> <div>・問題点の把握と解決手法</div> <div>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</div>									
予 定 講 師	ポリテクセンター君津									
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、溶接可視化カメラ、安全保護具、器工具一式									
持 参 する 物	筆記用具、作業服 (長袖)、作業帽 (またはヘルメット)、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。					<div>担当講師より</div> <p>可視化カメラによって、ご自身の運棒の癖などを解析することが可能です。是非ご検討下さい。</p>				
前提スキル等	特になし。									

溶接・熱処理技術分野		オーダーコース例：ステップアップにオススメです！				
被覆アーク溶接技能クリニック (固定管溶接編)		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		10 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	お問い合わせ ください
対 象 者	被覆アーク溶接作業に従事している方、これから鋼管（パイプ）溶接をする方					
目 標	固定管の被覆アーク溶接に対しての技能高度化をめざして、溶接施工技能者に必要とされる技能レベルの診断を行い、その結果に基づいて適正な被覆アーク溶接施工に関しての技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					
講 習 内 容	<div>・被覆アーク溶接の知識、溶接条件</div> <div>・水平固定管溶接</div> <div>・鉛直固定管溶接</div> <div>・問題点の把握と解決手法</div> <div>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</div>					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津					
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、安全保護具、器工具一式					
持 参 する 物	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽（またはヘルメット）、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください					
前提スキル等	被覆アーク溶接技能クリニック＜板材溶接編＞修了相当（N-2F 相当）、できれば N-2V 相当の技量を有することが望ましい。					

ご相談ください！



中肉鋼管（11mm）鉛直固定溶接




受講者の声！


同僚や部下に伝達・指導が出来る。

溶接・熱処理技術分野		オーダーコース例：ステップアップにオススメです！				
ステンレス鋼の TIG 溶接技能クリニック (固定管溶接編)		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		10 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	お問い合わせ ください
対 象 者	TIG 溶接作業に従事している方、これからステンレス鋼管溶接をする方					
目 標	ステンレス鋼管の TIG 溶接の技能高度化をめざして、課題実習を通して水平・鉛直固定管の溶接実習を行い、作業要領や適正条件を理解し、施工に関する技術・技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					
講 習 内 容	<div>・ TIG 溶接の知識（溶接機、溶加棒、シールドガス等）</div> <div>・ ステンレス鋼管の突合せ溶接</div> <div>・ 製品の評価方法</div> <div>・ 問題点の把握と解決手法</div> <div>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</div>					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津					
使 用 機 材	TIG 溶接機、安全保護具、器工具一式					
持 参 する 物	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽（またはヘルメット）、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。					
前提スキル等	ステンレス鋼の TIG 溶接技能クリニック<板材溶接編>修了相当（TN-F 相当）、できれば TN-V 相当の技量を有することが望ましい。					

ご相談ください！



薄肉ステンレス管（3mm）
水平固定溶接




受講者の声！


ローリングの技術が向上し汎用的に役立てられる。

溶接・熱処理技術分野		オーダーコース例：ステップアップにオススメです！				
TIG 溶接と被覆アーク溶接による 組合せ溶接技術		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		10 人	2 日	14 時間	9：10 ～ 17：00	お問い合わせ ください
対 象 者	TIG 溶接や被覆アーク溶接に現在従事している方で、これから組合せ溶接作業に従事する方、または現在従事している方					
目 標	被覆アーク溶接の固定管溶接（組合せ溶接）の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、被覆アーク溶接の固定管溶接（組合せ溶接）に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。					
講 習 内 容	<div>・被覆アーク溶接、TIG 溶接の知識、溶接条件</div> <div>・下向き、立向き、横向き溶接（板材）</div> <div>・水平固定管溶接、鉛直固定管溶接</div> <div>・製品の評価方法、問題点の把握と解決手法</div> <div>※特別教育のコースではございませんのでご注意ください。</div>					
予 定 講 師	ポリテクセンター君津					
使 用 機 材	被覆アーク溶接機、TIG 溶接機、安全保護具、器工具一式					
持 参 する 物	筆記用具、作業服（長袖）、作業帽（またはヘルメット）、安全靴 ※保護具は貸与もできますが、なるべく普段使用しているものをお持ちください。					
前提スキル等	JIS 溶接技能者評価試験基本級（TN-F 及び N-2F または A-2F）相当の技量を有していることが望ましい。					

ご相談ください！



中肉鋼管（11mm）水平固定
初層 TIG 溶接




受講者の声！

同僚や部下に伝達・指導が出来る。

管理分野												
QC7つ道具活用による製造現場における 品質改善・品質保証		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)						
		10 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	¥10,000						
対 象 者	生産現場の品質管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KW091</td><td>8/5 (水)、6 (木)</td></tr></table> <div></div> <table><tr><th>担当講師より</th></tr><tr><td>品質管理に携わっている方、QC7 つ道具について学びたい方にお勧めです。是非ご検討下さい。</td></tr></table>	コース番号	実施日程	KW091	8/5 (水)、6 (木)	担当講師より	品質管理に携わっている方、QC7 つ道具について学びたい方にお勧めです。是非ご検討下さい。
コース番号	実施日程											
KW091	8/5 (水)、6 (木)											
担当講師より												
品質管理に携わっている方、QC7 つ道具について学びたい方にお勧めです。是非ご検討下さい。												
目 標	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた製造現場で発生する問題を、QC7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法の実践を通して、製造現場における品質改善や品質保証を行う能力を習得します。											
講 習 内 容	・品質管理の重要性 ・QC7つ道具の使い方と留意点 ・品質管理演習 QC7つ道具活用実践											
予 定 講 師	ポリテクセンター君津											
使 用 機 材	表計算ソフト											
持 参 する 物	筆記用具											
前提スキル等	特になし。ただし、表計算ソフトについての基本操作ができることが望ましい。											


教育・安全分野【教育訓練計画、実施】

仕事と人を動かす現場監督者の育成
～現場のリーダーとして必要なスキルを習得する!～

		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		20 人	2 日	12 時間	9:10 ～ 16:00	¥8,500
対 象 者	生産現場で指導的役割の方または将来指導的役割をめざす方					
目 標	製造現場における作業段取りや指示、後進育成などの技能継承を目指して、現場のリーダーとして身につけておく基本スキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かしていくためのポイントを習得します。					
講 習 内 容	<div> <div> 1. オリエンテーション 2. 現場監督 (主任) の役割 (1)監督の役割と意思決定 (権限) と責任 (2)作業の段取り確認と作業安全の確保、作業品質の維持、作業進捗の確認 (3)担当者の勤怠確認と作業監督 (4)上下左右への報・連・相 (5)演習「段取り、作業指示、問題解決」 3. 現場監督 (主任) に求められていること (1)班のマネジメント (2)マネジメントスキルの修得 (3)演習「製造現場の新人担当者のケーススタディ」 </div> <div> 4. より良い現場監督 (主任) (1)現場のコミュニケーション (2)班員の指導育成 (3)仕事を回す (4)演習「班のマネジメントケーススタディ」 5. 自己啓発計画書の演習 6. まとめ </div> </div>					<p>コース番号 実施日程</p> <p>KG011 5/28(木)、29(金)</p> <p>KG012 11/5 (木)、6 (金)</p> <p>●あわせて受講で効果的! 技能伝承のための部下・後輩指導育成 (OJTトレーナー育成)</p> <p> 受講者の声!</p> <p>●課題を再認識できたことで、解決への糸口、意欲が高まった。</p> <p>●現場のリーダーとして、どう指示を出して良いのか、どのように接して良いのかがわかった。</p> <p>●他の受講生の意見も参考となり、得た知識を社内でも共有していきたい。</p>
予 定 講 師	株式会社 MxE コンサルティング					
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙					
持参するもの	筆記用具					
前提スキル等	特になし。					

教育・安全分野【指導技法】

技能伝承のための部下・後輩指導育成
～自考自律的な部下を育てる方法をマスターしよう!～

		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)
		20 人	2 日	12 時間	9:10 ～ 16:00	¥8,500
対 象 者	部下のやる気を引き出し、自ら考え律しながら成長していく部下育成法を習得したい方					
目 標	生産現場の現場改善における多種多様な技術の技能伝承をめざして、後輩育成のための指導技法を習得します。					
講 習 内 容	<div> <div> 1. 訓練の概要 2. 技能伝承 (1)技能伝承の重要性 (2)部下・後輩指導育成の概要 3. 部下・後輩育成の進め方 (1)目的の提示 (2)現状把握・分析 (3)育成計画と育成 </div> <div> 4. 育成担当者の行動 (1)育成担当者に求められる5つのスキル (2)個別カリキュラム設計 (3)指導のポイント 5. 総合演習 部下指導育成の課題と育成計画の作成 6. まとめ </div> </div>					<p>コース番号 実施日程</p> <p>KG021 8/4 (火)、5 (水)</p> <p>KG022 2/18(木)19(金)</p> <p>●あわせて受講で効果的! 仕事と人を動かす現場監督者の育成 (リーダーシップ力の強化)</p> <p> 受講者の声!</p> <p>●育成に関わらず、仕事に役立つ様々な情報を得ることが出来た。</p> <p>●演習も楽しく取り組めたので、最近で一番密度の濃い時間となった。</p>
予 定 講 師	株式会社 MxE コンサルティング					
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙					
持参するもの	筆記用具					
前提スキル等	特になし。					

教育・安全分野【安全管理】												
現場の安全確保 (5S) と生産性向上 ～職場の安全向上と生産性向上につながる5Sをマスターしよう～		定員	日数	時間	時間帯	受講料 (税込)						
		20 人	2 日	12 時間	9：10 ～ 16：00	¥8,500						
対 象 者	職場で業務改善の指導的立場の方で、業務改善スキルの向上を目指したい方					<table><tr><th>コース番号</th><th>実施日程</th></tr><tr><td>KG031</td><td>7/6 (月)、7 (火)</td></tr><tr><td>KG032</td><td>12/3 (木)、4 (金)</td></tr></table> <div><p>受講者の声！</p></div> <ul style="list-style-type: none">●今まで知らなかった安全やリスクの予想方法を学ぶことができた。●現場の5Sの認識、ルールが曖昧であったが、今後は教育方針を定め指導出来る。	コース番号	実施日程	KG031	7/6 (月)、7 (火)	KG032	12/3 (木)、4 (金)
コース番号	実施日程											
KG031	7/6 (月)、7 (火)											
KG032	12/3 (木)、4 (金)											
目 標	製造現場における生産工程の効率化 (改善) をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。											
講 習 内 容	<div><div><div>1. 訓練の概要 (1)セミナー概要 (2)受講者自己紹介</div><div>2. 現場改善の課題 (1)現場の安全と生産性と5S (2)現場の5Sが定着しない理由 イ. 現場改善が定着しない原因 ロ. 演習 現場の改善課題抽出</div><div>3. 現場改善のポイント (1)改善推進の基礎固め イ. 現場改善の目的と方針 ロ. 5Sルールの策定 ハ. 無駄の定量化と改善目標の設定 (2)5S推進の具体的ポイント イ. 整理の方法と推進のポイント ロ. 整頓のための番地管理方法 ハ. 整頓のための工夫</div></div><div><div>二. 清掃の具体的進め方 ホ. 現場の可視化 (3)組織の財産として伝承するポイント</div><div>4. 総合演習 (1)ケース事例読み込み (事例：精密ネジ加工工業の労働災害予防) (2)現状把握、現場改善目標設定、現場改善提案 (3)発表 講師講評</div><div>5. まとめ (1)質疑応答 (2)訓練コース内容のまとめ</div></div></div>											
予 定 講 師	株式会社 MxE コンサルティング											
使 用 機 材	ホワイトボード、マーカー、付箋紙											
持 参 する 物	筆記用具											
前 提 スキル 等	特になし。											



安全性向上
業務改善

生産性向上



オーダーメイドセミナー

企業・事業主団体の皆様が行う従業員への教育訓練を、オーダーメイド職業訓練として設定することができます。下記のような課題を抱えている、企業・事業主団体等の皆様をご支援します。

既存のセミナーコースを
受けたいが、
日程が合わない。



自社(業界等)で担当者や
機器・場所が不足して
研修が行えない。



自社(業界等)の業務や
目的等に合った研修を
実施したい。



オーダーメイドセミナーのメリット

- 希望する開催日等を相談の上、訓練コースを設定するため、計画的・確実な人材育成が可能となります。
- 企業・事業主団体のみなさまの具体的な要望に応え、効果的な人材育成が可能となります。
- 社員教育を実施するに当たり、講師、機器、研修会場等をポリテクセンターが準備します。

オーダー計画のポイント

- オーダーメイド職業訓練の対象となる訓練の分野は、ものづくり分野を中心としてご相談に応じます
(在職者の方を対象とした職業訓練コースでご案内しているコースは、全てオーダーメイド職業訓練として企画できます。)
- 会場は原則的に当センター実施となりますが、施設外での実施も可能です。
- 定員は原則5名以上です。(5名未満の場合についてもご相談ください。)
- 1コース当たりの訓練時間は12時間以上です。(実施日、時間帯等については、調整の上、設定できますのでご相談ください。)
- 受講料は、教材及び当機構が定める諸経費を積算し、総額をご提示します。
- ご相談の内容・日程等によって、実施できない場合がございますので予めご承知ください。

ご相談から実施までの流れ

1. コース内容等について相談をお受けした後に、カリキュラム等のご提案をします。
2. 内容・実施日程・会場・人数等が決まれば、経費(見積り)をご提示します。
3. お申込みの書類を提出していただきます。受講料のお振込み後、計画に沿って実施いたします。

お申し込み方法と受講のご案内

申込方法

1. お申込みは、原則**開講日の14日前**までに申し込んでください。
2. 受講希望コースを選択します。(各コースの内容、日程等を参考にしてください。)
3. 「能力開発セミナー受講申込書 (P19)」を必要枚数コピーしてください。
(ポリテクセンター君津のホームページからもダウンロードできます。Excel と PDF があります。)
4. 必要事項を記入し、**FAX またはメール**で送信してください。
(FAX 番号 : 0439-57-6386 メール : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp)
5. 申込書が届きましたらお電話にて確認をさせていただきます。(定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。)

受講案内の送付等

ポリテクセンター君津 セミナー受講申込 [検索](#)

1. 開講が決定した場合、受講日から起算して原則 3 週間前までに「受講のご案内」をお送りいたします。
(キャンセル待ちの方には送付されません。)
2. 設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更」または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. ご案内の書類一式がお手元に届きましたら、「請求書」に記載されている金額を、「**受講のご案内**」に記載した**指定日までにお振込みください。(払込手数料は受講者負担でお願いいたします。)**

受 講

1. 受講当日は、各コースの講習開始時間(指定する時間)までに各会場へ直接、ご集合ください。
2. セミナー会場は、本館 1 階のロビーの掲示板でご案内しております。
3. 受付は担当講師が行います。
4. 受講期間中に、都合によりやむを得ず遅刻または早退される場合は、直接担当講師にお申し出ください。
担当講師が受講出欠表により出席時間を確認いたします。
5. 出席時間が全受講時間の 80% 以上(ただし、全講習時間が 12 時間のコースについては、全 12 時間の出席が必要となります。)を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に修了証書を交付いたします。
6. セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

受講に関する注意事項

1. 受講者へのお電話については、お取次ぎやご伝言はいたしかねますのでご了承ください。
(あらかじめ連絡方法をお取り決めのうえ、ご出席をお願いいたします。)
2. 受講中の撮影、録音はご遠慮ください。
3. あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみ受付にてお弁当の注文を申し受けます。
4. 十分な駐車場を確保しておりますので、お車でお越しいただけます。空いている駐車場所に駐車してください。

受講の取消、受講者の変更について

1. 受講の取消について

受講の取消は、コース開講日から起算して**14 日前までに**「能力開発セミナー受講取消・変更届 (P21)」(P21 をコピーしていただくか、ポリテクセンター君津のホームページからダウンロードしてください。)に必要事項をご記入のうえ、FAX またはメールでご連絡ください。**この日までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。**(14 日前の時点で受講者数を確定し、材料等の発注業務を行うため。)

この場合は、希望によりセミナーで使用するテキスト等を送付いたします。

2. 受講者の変更について

受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」に必要事項をご記入のうえ、FAX またはメールでご連絡ください。

よくあるご質問(Q&A)

Q 申し込む場合の条件はありますか？

A 各コースに関する基本的知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。

Q 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A 所定の要件を満たした方に訓練の修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

Q コースの詳しい概要について聞けませんか？

A 詳しい内容についてご質問がございましたら、お電話でご連絡ください。

Q 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいのですか？

A 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。キャンセルにより定員に空きが生じた時点で順次お電話にてご案内いたします。

Q 申し込んだコースが中止になることはありますか？

A やむを得ず日程変更又は中止する場合がありますので予めご了承ください。その際はご連絡いたします。

Q 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいのですか？

A コース開始日の 14 日前までに FAX またはメールにてご連絡ください。この手続きをしないで欠席された場合、受講料を全額ご負担いただくことになります。なお、コース開始日の 14 日前を過ぎて出席できない場合は、お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

Q 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A お申し込みいただいた事業所内での受講者変更は可能です。開講日前日までに「受講取消・変更届」(P21) に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご連絡ください。

Q 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいのですか？

A パンフレットやホームページ等の「持参品」欄や「備考」欄に記載がない場合は、服装に特に決まりはございません。ただし、旋盤、フライス盤、溶接関係のセミナーなど「持参品」欄や「備考」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認のうえご持参願います。

Q 駐車場はありますか？

A 駐車場はございます。受講者は当センターへお車でお越しいただくことも可能です。ただし、駐車場での事故等については、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。

Q 食堂や自動販売機はありますか？

A 食堂はありませんが、昼食を取る場所を用意しております。平日に限り、受付において弁当の注文を申し受けます。ただし、土日祝日は近隣に飲食店・スーパー・コンビニ等がありませんので、昼食をご持参ください。飲料水用の自動販売機を設置してあります。

人材育成プランのご相談

人材育成プラン作成のご相談をお持ちしています。

各職場に必要な能力は？
仕事のやりがいと目標を
持たせたい！

事業主の皆様へ
抱えているお悩みは
ありませんか？

【人材育成プラン】を活用することで従業員のスキルアップにより生産性の向上や事業の拡大が期待できます。また、従業員のモチベーションが向上し、職場定着率の向上にもつながります。



※「職業能力開発体系」を活用した人材育成プランづくりのキーワードは、「見える化」です。

① 仕事の見える化 (各業種の仕事・作業に必要な知識・技能・技術を見える化したモデルデータを活用します。)

② 能力の見える化 (モデルデータにより個人ごとの職業能力を把握します。)

③ 目標の見える化 (個人ごとスキルアップに向けた目標を設定します。)

④ 能力開発の見える化 (目標に基づき、コース設定、暉体系・計画を作成し、実施します。)



※職業能力開発体系とは

職業能力の開発及び向上に向けて、人材育成をどのように計画的・効果的に進めるかについて整理するためのツールです。仕事・作業に必要な職業能力（知識・技能・技術）を段階的・体系的に整理した「職業能力の体系」と、それらを身につけるための訓練カリキュラムを同様に整理した「職業訓練の体系」からなっています。このうち「職業能力の体系」は、人材開発支援助成金等の厚生労働省の助成金における「汎用性のある評価基準」に定められています。

(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講申込書

☐ ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

太枠内をご記入ください。（個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。）

勤務先	ふりがな			業 種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業（ ） <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	事業所名 (個人の方は氏名)					
	所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL :) (FAX :)				
	申込担当者名	部署課名	氏 名			
	企業規模 (該当に○印)	A. 1～29人、B. 30～99人、C. 100～299人、D. 300～499人、E. 500～999人、F. 1,000人以上				
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講 (※1) 2. 個人での自己受講				

受講票、請求書は、上記申込み担当者様あて（個人の方は申込者様あて）に送付いたします。

なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コ ー ス 名	開 講 初 日	ふりがな 受 講 者 名	生年月日 (西暦) 及 び 性 別	就業状況 (※2) (該当に○印)	センター 記入欄
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄（訓練に関連する経験・技能等 (※3)、受講案内送付先、連絡通信事項を記入してください。）

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介
⑥その他（ ）

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。（例：切削加工の作業に約5年間従事）
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
☐ 希望する ☐ 希望しない

メールでお申し込みされる方は
こちらからExcelデータを読み込めます→



(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講申込書

□ ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、申し込みます。

太枠内をご記入ください。（個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。）

勤務先	ふりがな	こようしえん かぶしきがいしゃ		業 種	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 <input checked="" type="checkbox"/> 一般機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業（ ） <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	事業所名 （個人の方は氏名）	雇用支援 株式会社			
	所在地 （個人の方は住所）	〒 263-0064 千葉県稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL: 043 - 〇〇〇 - ×××) (FAX: 043 - 〇〇〇 - ×××)			
	申込担当者名	部署課名	氏 名		総務部人事課 雇用 勝男
	企業規模（該当に○印）	A. 1~29人、 <input checked="" type="radio"/> B. 30~99人、C. 100~299人、D. 300~499人、E. 500~999人、F. 1,000人以上			
	受講区分（該当に○印）	<input checked="" type="radio"/> ① 会社からの指示による受講（※1） 2. 個人での自己受講			

受講票、請求書は、上記申込み担当者様あて（個人の方は申込者様あて）に送付いたします。

なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コ ー ス 名	開 講 初 日	ふりがな 受 講 者 名	生年月日（西暦） 及 び 性 別	就業状況（※2） （該当に○印）	センター 記入欄
KM101	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	5 月 〇〇 日	こよう いちろう 雇用 一郎	1968年 1 月 1 日 (男) ・ 女	①. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
KM201	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	6 月 ×× 日	こよう じろう 雇用 二郎	1977年 3 月 3 日 (男) ・ 女	①. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
KW101	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	7 月 △△ 日	こよう はなこ 雇用 花子	1989年 5 月 5 日 男 ・ (女)	1. 正社員 ②. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄（訓練に関連する経験・技能等（※3）、受講案内送付先、連絡通信事項を記入してください。）

例) 〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△市××番地（受講案内送付先）
切削加工の作業に約〇〇年間従事

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。

- ①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介
⑥その他（ ）

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の1を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方（事業主、営業所長、工場長等）にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。（例：切削加工の作業に約5年間従事）
（注）訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
☒ 希望する ☐ 希望しない

メールでお申し込みされる方は
こちらからExcelデータを読み込めます→



(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講取消・変更届

☐ ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

太枠内をご記入ください。

ふりがな			
事業所名 (個人の方は氏名)			
所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL : - -) (FAX : - -)		
申込担当者名	部署課名 :	氏名 :	

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

コース 番 号	コ ー ス 名	開 講 初 日	変 更 前	変 更 後			備考欄
			ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦)	就業状況(※1)	
			受講者名	受講者名	及び性別	(該当に○印)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

※受講の取消は開講日から起算して14日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。

14日前までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

メールで取消・変更される方は
こちらからExcelデータを読み込みます→



(コピーしてご使用ください)

能力開発セミナー受講取消・変更届

□ ポリテクセンター君津 FAX : 0439-57-6386 MAIL : Kimitsu-seisan@jeed.go.jp

太枠内をご記入ください。

ふりがな	こようしえん かぶしがいいしゃ	
事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社	
所在地 (個人の方は住所)	〒263-0064 千葉市稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL : 043 - 〇〇〇 - ×××) (FAX : 043 - 〇〇〇 - ×××)	
申込担当者名	部署課名：総務部人事課	氏名：雇用 勝男

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

コース 番 号	コ ー ス 名	開 講 初 日	変 更 前	変 更 後			備考欄
			ふりがな 受 講 者 名	ふりがな 受 講 者 名	生年月日(西暦) 及 び 性 別	就業状況(※1) (該当に○印)	
M0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	11月〇〇日	こよう いちろう 雇用 一郎	しえん さぶろう 支援 三郎	1992年 7月 7日 男 ・ 女	①. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	変更
E0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12月××日	こよう じろう 雇用 二郎		年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	取消
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

※受講の取消は開講日から起算して14日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。
14日前までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

メールで取消・変更される方は
こちらからExcelデータを読み込みます→



河村産業株式会社かずさ工場 様

「能力開発セミナーを利用して『人財』を育成しています。」

企業プロフィール

企 業 名：河村産業株式会社かずさ工場
所 在 地：千葉県君津市君津1番地
事業内容：電気電子絶縁加工品等の研究開発から製造までの一貫した工場であり、IT産業に相応しいクリーンな環境下で、精密な加工を可能としている。
URL：<https://www.kawamura-s.co.jp>

利用コース情報

コース名：現場の安全確保(5S)と生産性向上
QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証
訓練期間：令和7年7月14日、15日
訓練期間：令和8年2月17日、18日
受講者数：3名

技術部品質管理課 松尾 峻作様にお話を伺いました。

Q セミナーを活用した経緯について教えてください。

A 弊社は三重県四日市市に本社があり、電気絶縁材料と電子材料の2つの事業を柱にしています。私は今年の4月に本社から赴任してきましたが、前任地では従業員がポリテクセンター三重の能力開発セミナーを受講させていただくなどのご縁がありました。

新入社員の中川さんには、OJTを含む新入社員教育に加えて、より理解を深める目的でポリテクセンター君津の本セミナーを受講してもらいました。



技術部品質管理課
係長 松尾 峻作 様

Q セミナー活用後の感想について教えてください。

A 中川さんは現在、主に製造の業務に携わっていますが、受講後はどのような作業でも安全面に関する気付きが得られているようで、積極的に前向きな提案を行うなど意識が変化したようです。

今後も安全第一を心掛け、継続して取組んで欲しいと思っています。



自社製品の展示

Q 当センターに要望されることについて教えてください。

A 「業務改善」や「安全管理」に関連する内容は従業員教育に欠かせないと考えております。測定、計測、分析などに使用する様々な機器の有効活用につながるセミナーがあれば是非受講させていただきたいです。

セミナーを受講された従業員の方にお話を伺いました。

Q セミナー受講後の感想について教えてください。

A セミナーでは、具体的な事例が提示され、実際に体験できた部分が強く印象に残っています。他の受講者との意見交換もとても有意義でした。5SやKYTの重要性を実感し、業務改善への心構えができました。些細なことも気付けるようになったので、今後の業務改善に繋がりたいと思います。学んだことは積極的に自社内に取り入れて会社に貢献していきたいと思っています。

9月に受講した生産性向上支援訓練ではExcelの活用方法を学びましたが、こちらも業務改善に非常に役立っています。



受講者 中川 太陽 様

ポリテクセンター君津
施設のご案内



研修室



大ホール



本館 103 教室



屋外実習場



A2 実習場



C1 実習場



訓練受講者の採用をご検討ください

「求職情報」を公開しています

ポリテクセンター君津では、求職者の方々を対象に再就職に必要な知識・技能を習得するための職業訓練（アビリティ訓練）を実施しています。

訓練修了月のおおむね2か月前に、訓練受講生の求職情報を集約した「人材君津」を発行していますので、貴社の新たな人材の採用をお考えの際に、ぜひご活用ください。

CAD/機械加工科（訓練期間 6か月）

訓練内容

6か月のうち3か月は基礎製図、2次元CADによる機械製図、3次元CADによる立体部品のモデリング、3Dプリンターによるモデル作成を行います。残り3か月は機械加工が中心となります。

材料を削る機械の操作方法と金属を削る際に必要な知識を学び、自動で動く機械については、プログラム作成を行います。

主な適用職種はCADオペレータ、機械設計、ものづくり分野の事務、営業事務、各種機械加工等となります。



テクニカルメタルワーク科（訓練期間 6か月）

訓練内容

「溶接による金属の接合作業」や「金属の切断、穴開け、研削、曲げ、組み立て」に関する知識、技術を学びます。さらにその作業に付随するクレーンやフォークリフトなども併せて7つの資格（技能講習4つ、特別教育3つ）を取得しています。このコースの訓練内容は溶接の評価試験（JIS検定）に対しての技量を身に付けることが出来ます。

主な適用職種は溶接工、製缶工、鉄骨組立工、鍛冶工となります。



産業機械オペレーション科（訓練期間 4か月）

訓練内容

受講者はクレーンやフォークリフトなどを用いた「荷役機械による重量物の運搬作業」やショベルや解体機、不整地運搬車などを用いた「建設機械による土木施工作業」に関する技能や技術と、これらの業務に従事するために必要となる8つの資格（技能講習7つ、特別教育1つ）を取得しています。県内の公共の職業訓練では唯一君津しかないコースです。

主な適用職種は移動式クレーン運転士、フォークリフトオペレータ、重機オペレータ、構内作業員等となります。



～従業員の生産性向上を図りたい事業主の皆さまへ～

生産性向上人材育成支援センターのご案内

「生産性向上人材育成支援センター」は企業の人材育成と労働者の職業能力開発を通じて
中小企業の皆様の生産性向上を支援します

社員の人材育成を図り、**企業の生産性向上**に取り組んでみませんか？

仕事の見える化

体系化された必要な職務で要求されるスキルの到達目標を設定します。

従業員の目標設定

企業の要求、従業員の目標を明確にし、研修計画を立案します。

人材育成プラン

仕事の内容を整理し、職務を体系化します。

生産性の向上

能力開発セミナー

在職者の方々を対象とした、専門的知識及び技能・技術の向上を図るための職業訓練です。
この訓練コースは、「**人材開発支援助成金**」の対象の職業訓練となっています。

施設貸与/ 指導員派遣

事業主団体及び事業主の方々が実施する教育訓練等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員の派遣を行っています。
また、教育訓練等を実施するための教室、実習場等の施設設備、機器等をご利用いただけます。

令和8年度 施設設備貸与一覧・料金表(抜粋)

(税込)

施設等	定員	施設使用料（円 / H）		機器名	使用料（円 / H）
一般教室	20人	650		プロジェクター	50
大ホール	80人	2,250		◎その他貸し出し可能な施設・設備 がございます。 ◎お申し込みは所定の申請書をご 提出ください。 （HPからダウンロードできます） ※詳しくは訓練課までお問い合わせ ください。	
屋外実習場	-	150			
機械系実習場	-	(5～10月)250	(11～4月)400		
板金系実習場	-	(5～10月)300	(11～4月)450		
溶接系実習場	-	(5～10月)250	(11～4月)400		
施設管理費	-	200			

ポリテクセンター君津

訓練課(生産性向上人材育成支援センター) TEL:0439-57-6313 FAX:0439-57-6386

生産性向上支援訓練のご案内(利用企業等募集中)

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。新任層から管理者層まで、幅広い階層に対する**カリキュラムモデル 134 コース**（令和 7 年 11 月現在）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

訓練内容	幅広い職務階層の方を対象に、様々な課題の解決や現場力の強化を支援するカリキュラムをご用意し、座学と演習を組み合わせる訓練を実施します。 具体的には、「生産管理」、「組織マネジメント」、「マーケティング」、「データ活用」などがあります。 また、70 歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育「 ミドルシニアコース 」では、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムを用意しています。 令和 4 年度からは、現行のカリキュラムの中から DX（デジタルトランスフォーメーション）に資する要素を含むコースを「 DX 対応コース 」として選定し、中小企業等の DX 人材育成を支援しています。
実施方式	オーダーコース ：貴社の会議室等を会場とし、コースや日時など貴社の都合に合わせて実施することができます。また、 <u>貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズして実施</u> することが可能です。 複数の部署が同じ課題に取り組むことで、訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご活用いただいた実績もあります。 オープンコース ：ポリテクセンター千葉等を会場として開催するコースの中でご希望のコースを受講します。 様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご活用いただけます。 実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。 事業取組団体方式 ：事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。
オンライン訓練	オーダーコースは、集合型の訓練だけでなく、訓練の全部又は一部を同時双方向通信による「オンライン訓練」として実施することができます。 ＜オンラインの実施方法（例）＞ ○貴社会議室（講師訪問）← オンライン → 支社、工場、自宅（テレワーク先） ○講師 ← オンライン → 貴社会議室 ← オンライン → その他会場
訓練時間	4 時間～ 30 時間
受講料	1 人あたり、 2,200 円～ 6,600 円 （税込。コースの訓練時間数により異なります。）
対象者	企業（事業主）から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。
講師	専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等（委託先）が訓練を担当。
会場	オーダーコース：ご要望に合わせて設定できます（自社会議室や外部の施設等）。 オープンコース：指定された会場（千葉県内）

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報はホームページ等でご確認ください。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

生産性向上支援訓練の詳細について

生産性向上支援訓練の詳細は、ポリテクセンター君津ホームページをご確認ください。
また、オープンコースによる受講者募集は随時ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

<https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/biz/index.html>



人材開発支援助成金のご利用について

能力開発セミナー及び一定の要件を満たした生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主は、人材開発支援助成金を利用して訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められること、10 時間以上の訓練であること等）を満たす必要があります。詳細は厚生労働省のホームページでの確認又は千葉労働局にお問い合わせください。

全国の能力開発セミナー検索サイトのご案内

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各道府県の実施機関（ポリテクセンター及びポリテクカレッジ）の Web サイトで確認できます。

この検索サイトでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”、“道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php



檢 索

[illegible]

【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 関東圏の訓練施設一覧

／らしく、はたらく、ともに／

J E E D



ポリテク栃木



関東ポリテクカレッジ



ポリテク埼玉



ポリテク茨城



ポリテク山梨



ポリテク群馬



高度ポリテク



ポリテク千葉



ポリテク関東



港湾カレッジ



ポリテク君津



ポリテクカレッジ千葉
(千葉キャンパス・成田キャンパス)



- ① ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 TEL.027-347-3905
- ② ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 TEL.028-621-0581
- ③ ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 TEL.0297-22-8819
- ④ ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 TEL.048-882-4003
- ⑤ ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 TEL.055-242-3066
- ⑥ ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 TEL.045-391-2819
- ⑦ 高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 TEL.043-296-2582
- ⑧ ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 TEL.043-422-4622
- ⑨ ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 TEL.0439-57-6313

- ① 関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）
〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 TEL.0285-31-1733
- ② 千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 TEL.043-242-4193
- ③ 千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）
〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 TEL.0476-22-4351
- ④ 港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）
〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 TEL.045-621-5932

ポリテク群馬

FAX.027-347-6668

ポリテク栃木

FAX.028-622-9498

ポリテク茨城

FAX.0297-22-8822

ポリテク埼玉

FAX.048-882-4070

ポリテク山梨

FAX.055-242-3068

ポリテク関東

FAX.045-391-9699

高度ポリテク

FAX.043-296-2585

ポリテク千葉

FAX.043-304-2132

ポリテク君津

FAX.0439-57-6386

関東ポリテクカレッジ

FAX.0285-27-0240

ポリテクカレッジ千葉

FAX.043-248-5072

ポリテクカレッジ千葉

FAX.0476-22-4347

港湾カレッジ

FAX.045-623-7171

高度 ポリテクセンター

年間700コース以上の
豊富なカリキュラム
をご用意しています。

さらなるスキルアップを
目指すなら！

人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 生産現場の機械保全技術
- 金属材料の腐食対策
- 設計者CAEを活用した伝熱・熱応用解析

- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成AIと実践的RAGアプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術
- 実習で学ぶ漏電診断技術
- HDLによるLSI開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



お問合せ先

高度ポリテクセンター

〒 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
☎ 043-296-2582
✉ kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト

高度ポリテクセンターって
どんなところ？



紹介ページ

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間700コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。

能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内



当センター以外に、千葉県内で(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構の
能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。
詳しい内容については、各施設のホームページなどをご覧ください。

●ポリテクセンター千葉

(千葉職業能力開発促進センター)

URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/>
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町274
TEL 043-422-4622

●高度ポリテクセンター

(千葉職業能力開発促進センター
高度訓練センター)

URL <https://www.apc.jeed.go.jp/>
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
TEL 043-296-2582

●ポリテクカレッジ千葉

(関東職業能力開発大学校附属
千葉職業能力開発短期大学校)

URL <https://www3.jeed.go.jp/chiba/college/>

【千葉キャンパス】

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25
TEL 043-242-4192

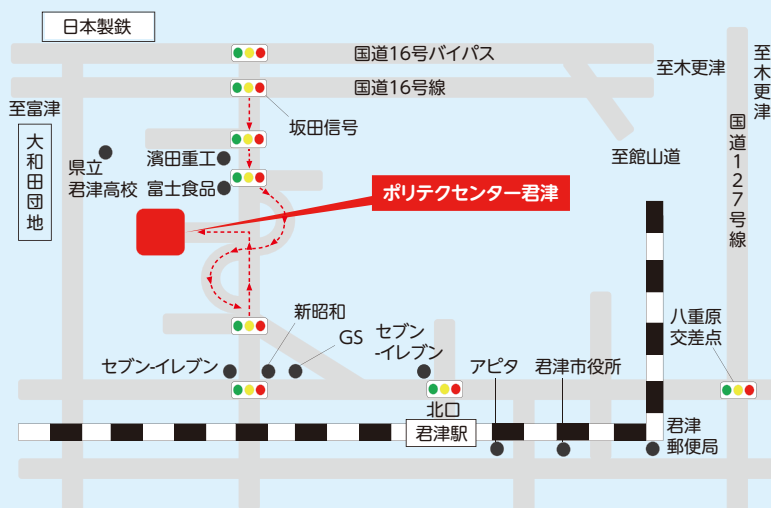
【成田キャンパス】

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20
TEL 0476-22-4351



案内図

JR内房線君津駅(北口)から徒歩15分



お問い合わせ・お申込み

〒299-1142 千葉県君津市坂田428

【訓練課】

TEL 0439-57-6313
FAX 0439-57-6386



<https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/index.html>



／らしく、はたらく、ともに／

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター



JEED

ポリテクセンター君津